

えんげ

2泊3日

嚥下評価入院の ご案内



最後まで口から食べることを
日本一支援する病院プロジェクト

こんな症状ありませんか？

- ☑ 食事中、ムセがみられる
- ☑ 飲み込みにくい
- ☑ 肺炎を繰り返している
- ☑ 食事量が減っている など

えんげ
嚥下障害とは…食べ物などがうまく「ごっくん」（飲み込むこと）ができなくなる状態を言います。

特徴

- ・2泊3日の短期入院で嚥下の各種検査・食べ方や食事形態、食事姿勢、リハビリのアドバイスをを行います！
- ・嚥下外来の受診が難しかった方もお気軽にご相談ください。その方に合わせて安全に「口から食べられる」ようにサポートします。

嚥下検査



リハビリ指導



退院前指導



嚥下評価入院の詳細やお申込みは、当院の医療福祉相談室までお問合せください。

★詳細は、病院ホームページをご覧ください

阪和第二泉北病院 嚥下評価入院



医療法人 錦秀会

阪和第二泉北病院

〒599-8271 堺市中区深井北町3176番地

「嚥下評価入院について」とお問合せください



072-277-1401

(電話受付：平日：9：00～16：45)



2泊3日の入院内容



入院前

- ・当院の医療福祉相談室に**お電話**でお申し込みください。
- ・嚥下評価入院申込用紙(当院HPよりダウンロード)と、診療情報提供書を**FAX**または郵送してください。
- ・お電話または、ご来院いただき、入院のご説明をさせていただきます。

1日目

- ・火曜日 **AM10**時着で入院となります。
- ・胸部レントゲン、血液検査、身長、体重測定などを実施します。
- ・歯科にて口腔機能の評価（舌圧測定、咬合力検査など）を実施します。
- ・嚥下内視鏡検査（**VE**）を実施し、嚥下機能を評価します。
- ・検査結果をもとに医師、リハビリスタッフ、管理栄養士、歯科衛生士で指導内容を検討します。

2日目

- ・嚥下リハビリの指導（食事姿勢・食事動作・嚥下訓練）
リハビリの自己練習の実践を行います。
- ・管理栄養士より食事形態や栄養状態の指導を行います。
- ・必要に応じて嚥下造影検査（**VF**）を行います。



3日目

- ・嚥下リハビリを実施
- ・午後に退院前のカンファレンスにて検査結果をお伝えし、退院となります。
- ・かかりつけ医等に、評価結果や指導内容をお渡しします。



- ・費用の目安（1割負担の方）18,000円程度、（3割負担の方）42,000円程度
※診療状況により別途費用が必要なケースもございます。詳細はお問い合わせ下さい。
- ・嚥下評価入院後、外来での嚥下リハビリや、嚥下リハビリ入院も可能です。
- ・患者様の状態に応じて入院期間の延長等を行う場合もあります。
- ・食べる機能に必要な口腔器官の評価として、歯科口腔外科の受診を行います。
- ・全身状態や嚥下機能の評価の結果、経口摂取が難しいと判断される場合があります。

患者様の状態に合わせた充実のサポート

嚥下に関するご相談は、お気軽にご連絡ください。
多職種で構成する嚥下の研修を受けたチームで対応します。



当院の嚥下リハビリの
取り組みを動画で
ご紹介しています。



嚥下外来

毎週火曜日の午後
に予約制で実施。
2時間30分のパッ
ケージです。嚥下
内視鏡検査、リハ
ビリや栄養指導も
実施します！



嚥下リハビリ入院

嚥下外来や嚥下評
価入院を受診いた
だいた方を対象に
4週間、集中的に
リハビリを実施し、
機能の改善を
目指します！



外来での

嚥下リハビリ

嚥下外来や嚥下評
価入院を受診いた
だいた方を対象に
週1回程度外来で
嚥下のリハビリを
提供します！

★ 詳細は、上のQRコードから当院のホームページでご確認いただけます ★